

「第3次長野県スポーツ推進計画」の改定案【ポイント】

観光スポーツ部スポーツ振興課

【改定の基本方針】

スポーツの持つ力の多面的活用により、スポーツ振興と他施策との好循環を促進するため、信州やまなみ国スポ・全障スポに向け基本項目は現行計画を継承したうえで、知事部局となったメリットを生かして、『県施策一般との融合を目指すよう一部見直しを実施』。

「一般スポーツ×障がい者スポーツ」はもとより、「スポーツ×●●」をさらに強調するため、県施策との融合の視点について、改めて計画をブラッシュアップする。

1 スポーツ振興の更なる充実

【ポイント①】中学校部活動の地域移行を含む中学生期における環境変化への対応

主な取組	実施施策・関連指標	
部活動の地域クラブ活動への移行	関連指標	休日部活動の移行部活動率 ⇒ 地域の実情に合わせ R8 末を目途に移行完了
全中廃止競技に係る県内大会の在り方検討	施策の展開	国の動向を注視し、県中体連・県内競技団体等とプロジェクト委員会において検討を進める

【ポイント②】若者や子育て世代、女性アスリートといった側面から、女性・若者が参加しやすいスポーツ環境整備の充実

主な取組	実施施策・関連指標	
子育て世代が利用しやすいスポーツ環境づくり	施策の展開	子育て世代に対応した利用時間の設定、キッズスペースの確保、授乳室の設置等、優良事例の情報提供を実施
女性特有の健康問題に関する理解促進	施策の展開	「女性アスリートの三主徴」と呼ばれる、エネルギー不足・無月経・骨粗鬆症のリスクなど、女性特有の健康問題に関する理解を促進する
女性のニーズにあわせた環境・プログラムの拡大	関連指標	成人女性の運動スポーツ実施率(成人週1日以上) ⇒ R5 年度：男性 49.8%、女性 42.8%

2 多面的活用の更なる充実

【ポイント③】スポーツの推進による地域経済の活性化

主な取組	実施施策・関連指標	
スポーツ・アクティビティを活用した誘客促進	多面的活用	観光・地域経済への遡及
	施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内スキー場への誘客 ・ アウトドアアクティビティコンテンツの充実 ・ Japan Alps Cycling ブランドの構築 ・ スポーツ体験を活用した学習旅行、合宿誘致
セカンドキャリア活用による地域活性	施策の展開	県内経済団体と連携し、アスリートの就職支援に取り組む

【ポイント④】プロスポーツとの連携・協働、スポーツを通じた地域づくり

主な取組	実施施策・関連指標	
プロスポーツ連携による交流人口・関係人口拡大、情報発信力の強化	多面的活用	スポーツを通じた、元気な長野県づくりへの遡及
	施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携協定による、県啓発事業の発信（既記） ・ 県内に来訪者への、県内周遊促進 ・ アスリートの活躍発信による参画意欲の促進
女性・若者から選ばれる地域づくり	施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女子アスリートとの連携による、スポーツ体験会の実施や、女性特有の健康問題の理解促進 ・ 子育て世代に対応した利用時間の設定、キッズスペースの確保、授乳室の設置等、優良事例の情報提供を実施(再掲)
総合型地域スポーツクラブによるコミュニティの創出	施策の展開	地域スポーツの担い手や、地域コミュニティの核となる役割を創造性

【ポイント⑤】スポーツを通じた共生社会づくり

主な取組	実施施策・関連指標	
障がい者スポーツの理解促進と機会充実	多面的活用	共生社会づくりへの遡及
	施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がいがある子もない子も一緒にスポーツが出来る環境づくり ・ 小中学生・保護者への理解促進、指導員の強化
パラウェーブNAGANOプロジェクトによる推進	施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がいの有無にかかわらず参加できるイベント・体験会等の開催 ・ プロスポーツチームとの連携による取組み発信

3 信州やまなみ国スポ・全障スポによる「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現

【ポイント⑥】2028年長野県開催の「内定」を踏まえ、信州やまなみ国スポ・全障スポの「開催基本方針」を本計画に盛り込み、一体となって更に推進を加速する

【実施目標】

- (1) “スポーツ”で長野県を元気にする大会
⇒ “健康長寿世界一の信州”の実現を目指すとともに、地域活性化等にも取り組み、元気な長野県を推進する。
- (2) “スポーツ”の振興を支える好循環を創出する大会
⇒ 長野県の地で選手が育ち、その選手が指導者となって次世代の選手を育成するスポーツ振興を支える好循環の形成に努める。
- (3) “スポーツ”で共生社会づくりを加速する大会
⇒ 障がい者の社会参加の推進など、誰にでも「居場所」と「出番」があり、多様性を尊重する共生社会づくりを後押しする。
- (4) “スポーツ”の環境づくりを推進する大会
⇒ 誰もが生涯を通じて気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを推進する。
- (5) “スポーツ”が長野県のファンを増やす大会
⇒ 全国から訪れる数多くの来県者を温かいおもてなしの心で迎え、一人でも多くの方に長野県のファンとなっていただける大会とする。